

世界史

(問題)

2008年度

〈H20021121〉

注意事項

1. 問題冊子は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～8ページに記載されている。
3. 解答はすべてマーク解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙の所定欄に氏名のみを記入すること。
5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムでていねいに、消し残しがないようよく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

6. 問題冊子は持ち帰ること。

【日本史】

問題用紙5ページ III [史料4]

(誤) A は人の上に人を造らずと云へり。されば A より人を生ずるには、万人は万人皆同じ位にして、生れながら貴賤上下の差別なく、万物の靈たる身と心との働きを以て天地の間にあるよろづの物を^と資り、以て衣食住の用を達し、自由自在、互に人の妨げをなさずして各安楽にこの世を渡らしめ給ふの趣旨なり。

Ⓟ

(正) A は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずと云へり。されば A より人を生ずるには、万人は万人皆同じ位にして、生れながら貴賤上下の差別なく、万物の靈たる身と心との働きを以て天地の間にあるよろづの物を^と資り、以て衣食住の用を達し、自由自在、互に人の妨げをなさずして各安楽にこの世を渡らしめ給ふの趣意なり。

【世界史】

問題用紙5ページ 問4 選択肢 エ

(誤) 独立派のクロムウェル率いると議会派軍が

Ⓟ

(正) 独立派のクロムウェル率いる議会派軍が

I オリエン特世界の都市、地名、文化に関する以下の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問1 ニネヴェに関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ニネヴェは、前7世紀末、リディアと新バビロニアの攻略により陥落した。
- イ アッシュールバニパル王の時代に、ニネヴェに図書館が建設された。
- ウ 前5世紀、ニネヴェは、アケメネス朝領内にあった。
- エ アッシリアは、はじめアッシュールを都としたが、のちにニネヴェに遷都した。

問2 エクバタナに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア エクバタナは、インド=ヨーロッパ語系イラン人が樹立した最初の王国の都である。
- イ エクバタナは、イラン中西部に位置し、現在はハマダーンとよばれている。
- ウ エクバタナを都とした王国は、アケメネス朝のキュロス2世に滅ぼされた。
- エ エクバタナを都とした王国は、世界最古の鑄造貨幣を使用したことで知られている。

問3 バビロンに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 前19世紀頃、セム系のアムル人が、バビロンを都とする王国を建てた。この王国の第6代ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した。
- イ 前625年、セム系のカルデア人が、バビロンを都とする王国を樹立した。この王国は、アケメネス朝によって滅ぼされた。
- ウ ネブカドネザル2世は、前586年にユダ王国を滅ぼした。その際、ユダヤ人をバビロンに強制移住させた。
- エ バビロンに捕らわれていたユダヤ人は、アケメネス朝のカンビュセス2世によって帰還を許された。帰国後、彼らは、エルサレムに神殿を再興した。

問4 ペルセポリスに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ペルセポリスは、アレクサンドロス大王によって破壊され、廃墟となった。
- イ ペルセポリスを都に定めたダレイオス1世は、ここに常駐して執政にあたった。
- ウ ペルセポリスは、石の基壇の上に造営された壮大な宮殿で、豊穡を祈願する新年の祭りもここで行われた。
- エ ペルセポリスの謁見の間に至る階段には、各地からラクダや馬などを伴って朝貢する諸民族の姿を刻んだ浮き彫りが残されている。

問5 アケメネス朝ペルシアのダレイオス1世は、エーゲ海沿岸からインダス川流域にいたる広大な地域を支配下におき、領土内の要地を「王の道」で結び、駅伝制を整備した。とくにイラン西南部の都市(A)から小アジア西部の都市(B)を結ぶ幹線道路には、百以上の駅が設けられた。

- (A)の都市の名として適切なものを一つ選びなさい。
ア ペルセポリス イ パサルガダエ ウ スサ エ クテシフォン
- (B)の都市の名として適切なものを一つ選びなさい。
ア ミレトス イ サルデス ウ ダマスクス エ ペルガモン

問6 アレクサンドロス大王は、マケドニアからインダス川に至る広大な領域に大帝国を築いた。以下の中から、アレクサンドロスの帝国領に入らなかった都市を一つ選びなさい。

- ア メディナ イ ペラ ウ バビロン エ サマルカンド

問7 クテシフォンに関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア クテシフォンは、イラン系遊牧民が樹立したパルティア王国の第6代王のミトラダテス1世が建設した都である。
- イ 五賢帝の一人であるトラヤヌス帝の率いるローマ軍は、2世紀初頭にクテシフォンを占領した。
- ウ アルデシール1世が建国したササン朝は、クテシフォンを都とした。
- エ 7世紀にクテシフォンを占領したアラブ軍は、バグダードと改名し、ここにイスラーム都市を建設した。

問8 ニハーヴァンドに関する記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ササン朝は、アラブ軍の侵攻に備え、ユーフラテス川上流のニハーヴァンドに軍を進め、ここに要塞を築いた。
- イ ササン朝最後の王ヤズダギルド3世は、ニハーヴァンドでアラブ軍に大敗するも、逃れて再起を図ったが、651年に暗殺された。
- ウ ササン朝は、636年にカーディシーヤで、また642年にニハーヴァンドで、アラブ軍と対戦した。
- エ アラブ軍は、第2代正統カリフの時代に、ニハーヴァンドでササン朝と対戦した。

問9 ササン朝の文化伝播に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 正倉院宝物の一つである漆胡瓶や法隆寺の獅子狩文錦は、ササン朝の工芸品の技術や様式が、飛鳥・奈良時代の日本にも伝わったことを示している。
- イ ササン朝の国教となったゾロアスター教は、南北朝・隋唐時代の中国に伝播し、祇教とよばれた。
- ウ ゾロアスター教の善の神アフラマズダの像は、グプタ朝のアジャンター石窟寺院にみられるグプタ様式の仏像に、さらに中央アジア、中国を経て、法隆寺金堂の壁画にも影響を与えた。
- エ ササン朝時代に誕生したマニ教は、唐代の中国やローマ帝国末期の北アフリカに伝わった。

II 以下の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問1 「大航海時代」に関する以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ポルトガルの商人は、15世紀初頭からアフリカ西岸の探検に乗りだしていた。
- イ ポルトガルのエンリケ航海王子が派遣した探検隊は、アフリカ大陸最西端のヴェルデ岬に到達した。
- ウ ポルトガル王ジョアン2世の命令で航海に乗り出したバルトロメウ＝ディアスは、アフリカ南端に到達した。
- エ ポルトガルのヴァスコ＝ダ＝ガマは、喜望峰を回り、アフリカ東岸に沿って北上しアラビア半島を経て、インドのゴアに到達した。

問2 コロンブスが4回にわたる航海を行った期間中に生じた出来事の記述として、以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア イスマーイール1世がサファヴィー朝の初代君主となった。
- イ レオナルド＝ダ＝ヴィンチが「最後の晩餐」を描いた。
- ウ オスマン帝国がマムルーク朝を征服した。
- エ イタリア出身のカボット父子が北米沿岸を探検した。

問3 以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア フィレンツェの天文学者トスカネリが主張した地球球体説は、コロンブスが西回りルート（大西洋航路）により航海へ乗りだすのに大きな影響を与えた。
- イ ポルトガルの提督であったバルボアは、現在のブラジルに漂着して、その領有を宣言した。
- ウ ポルトガル人マゼランは、スペイン王の援助を受けて大航海に出発し、フィリピン諸島に到着したが、そこで没した。
- エ フィレンツェ出身のアメリカ＝ヴェスプッチは、コロンブスが到達した地をアジアとは別の大陸（新大陸）であることを明らかにした。

問4 次の記述の空欄部分 ① 及び ② に入れる語の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

大航海時代を通じてヨーロッパの港市として、まずはポルトガルのリスボンが世界規模の貿易によって繁栄した。つぎに、スペインによるアメリカ大陸への進出やアジアでの貿易の独占などにより、スペイン領ネーデルラントの ① が、ヨーロッパにおける中心的な貿易拠点となった。その後、独立したオランダの海上活動が活発になるにつれ、 ② が世界商業の覇権を握るに至った。

- ア ①ロッテルダム ②アムステルダム
- イ ①ロッテルダム ②アントワープ
- ウ ①アントワープ ②アムステルダム
- エ ①アントワープ ②ロッテルダム

問5 以下の文章の空欄部分 ① 及び ② に入れる語の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

ポルトガルがマラッカを征服すると、東南アジアに複数の交易拠点が成立することになり、この地域にも貿易活動によって繁栄する国々が次第に見られるようになった。例えば、インド洋に面するスマトラ島北部にはアチェ王国が、ジャバ島西部には ① が、それぞれ貿易により栄えた。また、ビルマ（ミャンマー）の ② が全国を統一し、隣国のアユタヤ王国と抗争を繰り広げた。

- ア ①マタラム王国 ②トゥンゲー王国
- イ ①バンテン王国 ②トゥンゲー王国
- ウ ①マタラム王国 ②バンテン王国
- エ ①バンテン王国 ②マタラム王国

問6 15世紀末から16世紀半ばは、ヨーロッパではイタリア戦争が展開されていた時期である。そのころの出来事が古いものから年代順に正しく配列されているものを一つ選びなさい。

ア イギリス王ヘンリ8世の即位→オスマン帝国スレイマン1世の即位→スペイン王カルロス1世が神聖ローマ皇帝(カール5世)となる

イ イギリス王ヘンリ8世の即位→スペイン王カルロス1世が神聖ローマ皇帝(カール5世)となる→オスマン帝国スレイマン1世の即位

ウ オスマン帝国スレイマン1世の即位→スペイン王カルロス1世が神聖ローマ皇帝(カール5世)となる→イギリス王ヘンリ8世の即位

エ スペイン王カルロス1世が神聖ローマ皇帝(カール5世)となる→イギリス王ヘンリ8世の即位→オスマン帝国スレイマン1世の即位

問7 以下の人物のうち、コロンブスによる大西洋航路の発見やヴァスコ＝ダ＝ガマによるインド航路の発見のときに生存していなかった者の名前を一つ選びなさい。

ア トマス＝モア イ ミケランジェロ ウ グーテンベルク エ コペルニクス

問8 16世紀には、「大航海時代」に活発となった世界規模での交易の発展により、明を取り巻く情勢も変化してきた。以下の文章の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

ア 16世紀には、明の北部では韃靼のダヤン＝ハンが北京を包囲し、また沿岸部では倭寇がたびたび襲来した。

イ 16世紀には、明で各種の納税を銀により一括して納める一条鞭法が行われるようになった。

ウ 16世紀半ばからメキシコや日本の銀山から大量の銀が世界市場に供給されるようになり、この銀は明でも大量に流通した。

エ 16世紀半ば以降、イエズス会のフランシスコ＝ザビエルやマテオ＝リッチが布教のため明に来航した。

問9 次の文①と②の正誤の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

① エンコミエンダ制は、中南米のスペイン領植民地で発展した土地制度であり、17～18世紀にかけて、アシエンダ制に代わって広まり、債務奴隷を主な労働力としていた。

② 農場領主制(グーツヘルシャフト)は、エルベ川以東の東ヨーロッパで、領主が輸出入穀物の生産のために、農民の賦役労働を利用した大農場経営であった。

ア ①正, ②正 イ ①正, ②誤 ウ ①誤, ②正 エ ①誤, ②誤

問10 次の文①～③の正誤の組合せとして正しいものを一つ選びなさい。

① スペインによるフィリピンの征服開始、マニラの建設は、いずれもスペインの無敵艦隊がイギリス艦隊に敗れる以前の出来事である。

② オランダによる東インド会社の設立、バタヴィア商館建設及びマラッカ占領は、いずれも三十年戦争中の出来事である。

③ 3次にわたるイギリス＝オランダ戦争は、いずれもアンボイナ事件の後に起こった出来事である。

ア ①正, ②誤, ③誤 イ ①誤, ②正, ③正 ウ ①誤, ②正, ③誤 エ ①正, ②誤, ③正

Ⅲ 欧米における市民社会と近代国民国家の発展に関する以下の各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

イギリスの経験論哲学者であり政治学者であったジョン・ロックの『統治論二篇』は、近代的政治原理を築く上で大いに貢献したのみならず、アメリカの独立宣言にも影響を与えた。この本をよりよく理解するためには、長年のライバル関係にあった二つの海洋国家オランダおよびイギリス、そしてフランスとの間の勢力均衡といった当時の国際関係と、ロックが生まれたイギリスの国内情勢とを知る必要がある。ロックは、チャールズ1世が権利請願を受けいれながら、長年にわたって議会を開かなかつた時代に生まれた。やがてクロムウェルが権力を掌握し、1649年にチャールズ1世を処刑して、共和制を樹立した。クロムウェルはアイルランドやスコットランドを征服するとともに、航海法を定めてオランダとも戦った。しかし、1658年にクロムウェルが死んだ後、再びイギリス国内は混乱し、1660年にはチャールズ2世が王位につき、王政復古となる。その後、ジェームズ2世が即位し、議会と国王の対立が再び激化し、1688年に議会

はオランダ総督ウィリアム3世を迎えた。翌年ウィリアム3世とメアリ2世は権利の宣言を受け入れ、ともに王位についた。

現在の国際社会の主権国家体制は、17世紀半ばに締結された⁶ウエストファリア条約から始まるとするのが定説である。他方、国民を主権者とみなす国民国家の形成は、18世紀半ばから19世紀半ばにかけて欧米諸国で起こった産業革命、アメリカ独立革命・フランス革命という「二重革命」に起因している。産業革命が始まった時期は特定できないが、それが起こる前に、あるいは、それとともに⁷農業革命が起こっていた。市場向けの大規模な穀物生産が発展し、それに伴って、多くの農民が土地や仕事を失い、農業労働者になるか、都市の工場の労働者として工業化を支えた。産業革命は綿工業から他の産業部門にも広がり、⁸交通革命を引き起こした。産業革命が最も早く起こったイギリスは、「世界の工場」として世界の資本主義の発展を牽引した。

他方、欧米諸国での政治的変革は、近代国民国家形成に影響を与えた。⁹アメリカの対イギリス独立戦争は、市民階層が封建的慣習を打ち破り、自由・平等などの基本的人権や人民主権の原則を掲げたことで市民革命の性格を帯び、独立革命とも呼ばれる。その後起こった¹⁰フランス革命は、先行したイギリスとアメリカの革命よりはるかに徹底した市民革命であった。

問1 下線1に関する以下の記述の中で誤っているものを一つ選びなさい。

- ア この本によれば、人はすべて、創造主によって平等に創られ、それぞれに譲るべからざる権利をもっている。
- イ この本を通して、ロックは、人間の自然状態を理想化し、人民主権論を強く主張した。
- ウ この本によれば、人民は圧制に対する抵抗権を持ち、政府を改変することは人民の権利である。
- エ この本を通して、ロックは名誉革命の正当化を試みた。

問2 下線2に関する以下の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 自然法理論をよりどころに基本的人権を擁護した。
- イ 創造主によって、すべての人に幸福の追求も含む生来の侵されざる権利が与えられていると宣言した。
- ウ 1776年7月4日に、ワシントン特別区で独立宣言は発表された。
- エ この独立宣言を起草したのはジェファソンやフランクリンらであった。

問3 下線3に関する以下の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1581年に、ネーデルラント連邦共和国として独立を宣言した。
- イ オランダ東インド会社によって日本の有田焼は、ヨーロッパ市場にもたらされた。
- ウ グロティウスの『海洋自由論』は、覇権国家オランダにとって有利な主張であった。
- エ ブラジルで砂糖プランテーションを経営したが、大西洋奴隷貿易には参加しなかった。

問4 下線4に関して、王党派と議会派の対立以後のクロムウェルの権力掌握過程を正しく記述しているものを一つ選びなさい。

- ア 議会派の分裂（長老派と水平派の対立）→水平派のクロムウェル率いる議会派軍が王党派軍を破る→議会から長老派を追放
- イ 王党派の分裂（長老派と水平派の対立）→議会派のクロムウェル率いる議会派軍が水平派中心の王党派軍を破る→議会から長老派を追放
- ウ 議会派の分裂（長老派と独立派の対立）→独立派のクロムウェル率いる議会派軍が王党派軍を破る→議会から長老派を追放
- エ 王党派が議会派の長老派と連合→独立派のクロムウェル率いる議会派軍が水平派軍と連合して、王・長連合軍を破る→議会から長老派を追放

問5 下線5に関する以下の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア この法律は、自由貿易政策を推進するために、1849年に廃止された。
- イ この法律は、中継貿易を主とするオランダに打撃を与えるために、1651年に制定された。
- ウ この法律は、イギリスの典型的な重商主義政策をあらわすものであった。
- エ この法律は、イギリスとの貿易にあたっては、本国船による輸出入以外の貿易を禁止した。

問6 下線6に関する下記の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア この条約は、1555年のアウクスブルクの宗教和議の原則を再確認した。
- イ この条約は、オランダとスイスの独立を国際的に承認した。
- ウ この条約は、1648年に調印されたオスナブリュックの講和条約の通称で、ドイツとスペインの戦争を終結させた。
- エ この条約は、多数の国が参加する国際条約のはしりである。

問7 下線7を引き起こした要因に関する以下の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 貿易が拡大することによって、農村の一部には海外輸出を目的とした問屋制の手工業が発展して資本が蓄積されていった。
- イ 休耕地を設けない輪作法が発展し、農業生産力が増大した。
- ウ 農業資本家が地主から土地を借りて農業労働者を雇う、資本主義的農業経営が確立した。
- エ 拡大する毛織物産業に対応するため、領主や地主が共有地を小作人から取り上げて生垣や塀で囲い込むことによって、農地が拡大した。

問8 下線8に関する下記の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1769年に、ニューコメンは蒸気機関の大幅改良に成功し、石炭使用量を大いに減らした。
- イ 1807年に、アメリカ人のフルトンは蒸気船の航行に成功した。
- ウ 1819年に、サヴァンナ号が蒸気船として大西洋横断に成功した。
- エ 1814年に、ステイーヴンソンが蒸気機関車の実用化に成功した。

問9 下線9に関する下記の記述の中で誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 独立戦争の発端となった武力衝突は、レキシントンとコンコードで起こった。
- イ フランクリンは、駐仏大使としてフランスから独立支援を得ることに成功した。
- ウ 戦争の初期の段階では、独立支持派の愛国派は植民地人口の3分の1に過ぎず、忠誠派や中立派を合わせると、独立派は必ずしも多数ではなかった。
- エ 総司令官ワシントンは、サラトガの戦いでの失敗を教訓にして、米仏連合軍をヨークタウンの戦いで決定的な勝利に導いた。

問10 下線10の出来事に関する下記の記述の中で、その発生順序の正しいものを一つ選びなさい。

- ア バスティーユ牢獄襲撃→ルイ16世の処刑→徴兵制決定→人権宣言の採択
- イ 球戯場の誓い→ジロンド派内閣成立→ルイ16世の処刑→徴兵制決定
- ウ バスティーユ牢獄襲撃→徴兵制決定→ジロンド派内閣成立→ルイ16世の処刑
- エ 球戯場の誓い→人権宣言の採択→徴兵制決定→ルイ16世の処刑

IV 次の文章を読み、各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

中国は、1毛沢東主義の失敗の後、2鄧小平によって1978年に導入された改革開放政策を實踐し、経済発展を最優先課題として、資本主義経済の手法を取り入れた。また、3共産党一党独裁による政治体制を変更することなく、近代化を推し進めていった。最大の共産主義体制の国家として、広大な国土と世界一の13億人の人口を抱える人口大国として、核保有国として、また国連安保理常任理事国として、中国は、1980年代初頭より、驚異的な経済成長を続けている。

かつて、4ナポレオン・ボナパルトは「中国が目覚める時、世界は震撼するであろう」と述べた。しかし、ナポレオンの時代、中国が西方世界を脅かすことはなかった。5永楽帝に仕えた6鄭和を指揮官とする7南海諸国遠征も、ヨーロッパの大航海時代に先んじて行われたものであったが、朝貢貿易の拡大が目的であった。8アヘン戦争による経済破綻、9日清戦争の敗北と西欧列強の侵略に苦しみ、9義和団事件に始まる激動の20世紀を中国は経験した。しかしながら、21世紀を迎えた今日、ナポレオンの予言はにわかに現実味を帯びてきた。2001年にはWTOへの加盟も果たし、市場開放によるビジネスチャンスはさらに拡大し、2005年には、中国のGDPはイギリスとフランスを抜き、米国、日本、ドイツに次いで世界第4位となった。中国は、現在こうした経済成長を維持すべく、10アフリカ大陸に向けて、積極的な資源獲得外交を展開している。

問1 下線1に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 毛沢東は、第1次五カ年計画での目標を達成するために独自の生産力理論に基づき、農業・工業の急速な発展を目指す大躍進政策を実施した。
- イ 毛沢東は、林彪と組んで人民解放軍を味方に付け、学生主体の紅衛兵を動員し、プロレタリア文化大革命と称した大規模な権力闘争を行った。
- ウ 1949年、毛沢東の唱える新民主主義に基づく中華人民共和国が成立した。
- エ 毛沢東は、日中国交正常化を成し遂げた。

問2 下線2に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 鄧小平は、1976年、周恩来追悼デモにおける暴動の責任を問われて失脚した。
- イ 鄧小平は、農業・教育・国防・科学技術の近代化を目指すいわゆる「四つの現代化」政策を掲げ、文化大革命の方針を否定した。
- ウ 鄧小平は、中国共産党の支配を揺るがす動きには厳しく臨み、1989年の天安門事件では学生運動の武力弾圧に踏み切った。
- エ 鄧小平は、文化大革命の際には、劉少奇と共に「実権派」と批判され、失脚したが、四人組打倒直後に復活した。

問3 下線3に関する下記の文章を読み、空欄(ア)~(カ)に入るべき地名の位置を、地図上の地点a~gの中から選びなさい。

1921年に、ソ連のコミンテルンの指導の下で、上海で陳独秀が李大釗などととも中国共産党を結成した。1924年に(ア)で開かれた中国国民党一全体会において、中国共産党員は、党籍を有したまま、個人の資格で中国国民党への加入が認められ、第一次国共合作が成立した。孫文の後を引き継いだ蒋介石は、1926年に北伐を開始し、その途中で上海の共産党員を弾圧する事件を起こし、国共合作は崩壊した。一方、汪兆銘を中心とした国民党左派と共産党は(イ)に政府を構えたが、内部対立により分裂し、蒋介石が1927年に樹立した(ウ)政府に合流した。そこで中国共産党は、1931年に江西省の(エ)に集結し、毛沢東を主席とする中華ソヴィエト共和国を打ち立てた。国民政府軍の攻撃を逃れるために「長征」を行い、(エ)から延安に退いた。毛沢東は、「長征」における(オ)で開かれた会議で共産党内における主導権を掌握した。中国共産党は八・一宣言を発し、抗日救国のための民族統一戦線結成を呼びかけた。1936年、抗日の張学良は(カ)に來た蒋介石を監禁して、内戦の停止を迫った。これにより第二次国共合作の準備が整った。



注：上図は、中国の現在の行政区分に依拠している。

問4 下線4に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ナポレオンは、ブリュメール18日のクーデターにより総裁政府を倒し、第一統領となった。
- イ ナポレオンは、ミシシッピ以西のルイジアナを米国に売却した。
- ウ ナポレオンは、イギリスを経済封鎖し、打撃を与える為に大陸封鎖令を發布した。
- エ ナポレオンは、ドイツ同盟を結成し、その結果、神聖ローマ帝国は消滅した。

問5 下線5に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 永楽帝は、内閣と内閣大学士を設置し、皇帝の補佐をさせた。
- イ 燕王朱棣は、建文帝による抑圧政策に反発し、靖難の役と呼ばれる反乱を起こした。
- ウ 永楽帝は、積極的な海外遠征を行い、モンゴルとベトナムを制圧し、直轄領とした。
- エ 永楽帝は、洪武帝の第4子として生まれ、11歳で燕王に封ぜられ、北平で北辺の防備にあっていた。

問6 下線6に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 鄭和は、イスラーム教徒の宦官であった。
- イ 鄭和が訪問した当時のマラッカ王国は、タイのトンブリー王朝の脅威にさらされていた。
- ウ 鄭和の指揮した船団は、東南アジア、インドからアラビア半島、アフリカまで航海し、その一部はアフリカ東海岸のマリンディまで到達した。
- エ 鄭和の指揮した船団の中で、最大の船は宝船と呼ばれた。

問7 下線7に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア イギリスと清との不平等条約に他の列強も便乗し、アメリカとの望厦条約、フランスとの黄埔条約などが1844年に結ばれた。
- イ 清朝がアヘンの取締りを強化すると、ジャーディン＝マセソン商会などがイギリス議会で強硬措置を取るよう要請した。
- ウ 公羊学者である魏源が著した『海国図志』は、幕末の日本でも読まれた。
- エ 欽差大臣に任命された林則徐は、平英団を組織し、反英闘争を指揮した。

問8 下線8に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 開化派は清仏戦争での清の敗戦に乗じて、1884年に日本の協力を得てクーデターを起こし、一時政権を掌握した。
- イ 甲午農民戦争の際に、朝鮮王朝が清に軍隊派遣要請を出すと、日本も天津条約違反だとして出兵して、日清戦争が勃発した。
- ウ 下関条約により、清の開港都市における製造業の経営権が認められた。
- エ 大院君派の軍隊が反乱を起こし、親日派の閔氏は日本の力を借りて大院君を倒した。

問9 下線9に関する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 8カ国連合軍（日本・ロシア・イギリス・アメリカ・ドイツ・フランス・オーストリア・オランダ）が共同出兵し、義和団と清軍を撃破し、北京を占領した。
- イ 義和団鎮圧の主力となったのはロシアと日本であったが、ロシア軍は事件後も中国東北地方に留まった。
- ウ 中国の半植民地化を決定付ける北京議定書においては、北京公使館所在区域における外国軍の駐留が認められた。
- エ 義和団は、「扶清滅洋」をスローガンに駐留外交官の殺害などを行った。

問10 下線10に関して、アフリカ大陸を代表する地域機関であるAU（アフリカ連合）の本部が所在する国は何処か。

下記より一つ選びなさい。

- ア 南アフリカ イ エチオピア ウ ナイジェリア エ ケニア

[以下余白]